

いのちとくらしを守れ!

2.18 総決起集会

「子どもの貧困」「ワーキングプア」「下流老人」との言葉にあるように子どもから高齢者まで深刻な生活の危機に陥っています。しかし安倍自公政権は、社会保障の改悪をすすめる一方で軍事費の拡大や大企業の減税、消費税を再増税しようとしています。

憲法の生存権を守れ!国民の生活を守れの声を集め、大きなたたかいのうねりをつくりましょう。

特別報告

高齢者をめぐる状況(貧困)と国のあり方

大友 芳恵さん 北海道医療大学教授



低所得高齢者の生活実態を通して、社会の矛盾を訴えています。

専門：社会福祉（ソーシャルワーク、低所得者福祉／公的扶助、高齢者福祉）

2005年『低所得高齢者の生活と尊厳軽視の実態～死にゆきかたを選べない人々』を出版。社会福祉士、教育学博士。

とき 2月18日(土)

開場 13時30分 開会 14時00分～

ところ 札幌全日空ホテル 24階 『白楊』
(札幌市中央区北3条西1丁目)

- ◆特別報告 大友 芳恵教授
- ◆リレートーク 各分野からの実態とたたかい

中小業者・年金生活者・生活保護利用者・障害者
医療・介護関係者・青年労働者の代表などが報告。

集会後は、パレードを予定しています。

主催：消費税廃止北海道各界連絡会／北海道高齢期運動連絡会／介護に笑顔を！北海道連絡会
北海道社会保障推進協議会

問い合わせ ☎ 011-758-2648(道社保協)